第１回福井市地域生活交通活性化会議　議事要旨

日時	平成３０年４月２６日（木）１０：００～１１：１０
場所	企業局３階第３０１会議室
	【協議事項】 議案１：京福バスの路線経路等変更について （京福バスが資料１に基づき説明）
委員	各地区からご意見ご要望をいただいているようだが、関係地区の自治会長や町内会長への説明は適切に行っているか。
委員	行っている。
委員	今回の計画変更について警察署との協議は行っているか。
委員	円山重立乗合タクシーの駅前大通り直通便を福井駅（東横イン前）止まりに変更する点については、現在の経路上にある同バス停を乗合タクシーの降車場所とするものである。従来と別の経路を通るわけでなく、何もない箇所にバス停を新設するものでもないことから、事前協議までは不要と判断した。
委員	問題がないか確認しておく。
委員	今後の利用状況調査のイメージ、スケジュールはどのようになっているか。
委員	スケジュールは定まっていないが、利用状況は継続して調査する。一方で、定期的に地元からご意見を伺う場を設け、少しでも利用が増えるように取り組む。
座長	ご意見についての対応がどうなるかという情報を地元と共有してほしい。また、乗合タクシーになって利用しなくなった方がいれば、その理由を把握することも重要。
委員	説明を補足する。全国的にも、直通から乗り継ぎに変更したケースでは利用者が減っている。ふくい路面電車とまちづくりの会が発行している「のりのりマップ」でも、乗り継ぎできることがわかりやすいように、拠点を赤で示すなど試している。また、乗り継ぎの抵抗を減らすことも必要。現在ベルにバス待ち環境の整備の話を持ちかけているが、パリオも含め、乗り継ぎついでに買い物もできると思ってもらえるよう取り組んでいる。事業者側でも、今回の変更案のように運行時間を調整するなどして、利用しやすくなるような取り組みを続けてほしい。

座長	待ち時間があっても苦痛のないようにするという考え方は大事。ショッピングセンターのバス待ち環境整備には期待する。利用者の声を反映させるように。
事務局	資料１の利用状況における１日平均とは、４月２０日までの土休日を含めた単純な平均ということか。「２９年ＯＤの１日平均」は平日の数値であるから、同じ条件での比較ということではない、ということでよいか。
委員	その通りで、参考として掲載した。利用状況については今後もお知らせしていく。
委員	「のりのりマップ」についての意見だが、地図を方面別で４つくらいに色分けすると、初めて見た方も一目でわかりやすいのではないか。 また、乗合タクシーの所感として、乗り継ぎが不便というだけでなく、乗り継ぎがわかりにくいというのも利用者低下に繋がる。乗り継ぎ割引についても知らない方もいる。これらの対策を考えていってもらえればと思う。
委員	「のりのりマップ」の表記、色分けについては、今後検討していく。
座長	赤十字みのり乗合タクシーで 100 円回数券を使えるようにしてほしいという意見についてはどう考えているか。
委員	ゴールデンウィークにベルの特招会がある。特招会の際だけ通用する券を発行するということでベルと話を進めている。今まであったものを無くすのはなかなか難しい。
座長	他に意見がなければ、皆様からの意見を今後の運行に反映させていくということで、承認してよろしいか。 異議なし、承認 議案２：日新地域コミュニティバスの本格運行の継続、及び運転計画の変更について （事務局が資料２に基づき説明）
委員	ルートの変更については、警察との協議が行われているか。
事務局	新設バス停のことも含め、運行事業者の京福バスを通して協議を行ったと報告を受けている。

座長	今回の運行継続判断期間で基準をクリアしたとのことだが、今後の運行予定について確認したい。
事務局	今回の基準クリアにより、運行を３年間継続し、平成３０年１０月１日から平成３３年９月３０日までの運行を担保する。 次回の運行継続判断期間は平成３２年４月１日 から平成３３年３月３１日まで。
座長	基準をクリアし運行を継続する、また、安定的な運営かつ利用者の増加のため地元で検討した結果の計画変更ということで、承認してよろしいか。 異議なし、承認 議案３：鶉山バスにおける定期券の取り扱いについて （京福バスが資料３に基づき説明）
委員	川西中学校の生徒に関しては、同様なバスの利用はないか。
委員	自転車通学ができるため、特にない。
座長	特段異議がなければ、承認とさせていただく。 その他 意見等、特になし 以上